

# 陽南中学校の探究的な学び 総合的な学習の時間「とびら」の実践

021125 岐阜市立陽南中学校  
～21年目の挑戦～

「学び方」を習得、活用し、自己の生き方を考えることができる生徒の育成


自分の生活に生かす  
さらに自分の興味・関心のあることを追究する  
自分のよさや可能性につなぐ

### 知る

#### 1年生

視野を広げ、「学び方」の基礎を身に付ける

- 学級一斉
- 年間2クール制
- 環境、福祉、健康、文化等、特定分野の中からテーマを設定




◎興味・関心を広げる  
◎「学び方」の基礎を学ぶ

### 試す

#### 2年生

協働的に学習に取り組み、追究の仕方を学ぶ

- 学級一斉・プロジェクトチーム
- 学級テーマの設定、継続的な追究
- 地域や岐阜市の生活につなぐ




◎課題・テーマ設定を学ぶ  
◎追究の仕方を学ぶ

### 拓く

#### 3年生

培った力を生かしながら、個人テーマを設定して追究する

- 個人→ゼミ形式
- 興味・関心に基づいたテーマ設定
- 追究内容を発信する(生徒版インテンシブ学習)




◎1, 2年生の「とびら」や教科学習で身に付けた資質・能力を生かす  
◎興味・関心を広げ、深め、生き方につなぐ

### 3年間の集大成

#### 生徒版インテンシブ学習

個人追究の発表会【全校参観】  
○7つの「ゼミ」で実施  
「一人一人の7分間のプレゼン」

- ・生徒が講師になって授業を実施
- ・追究してきたテーマを後輩に伝える
- ・生徒の人数分の授業がある



「アゴラ陽南」

◎思考力・判断力・表現力 等  
◎学びに向かう力、人間性 等

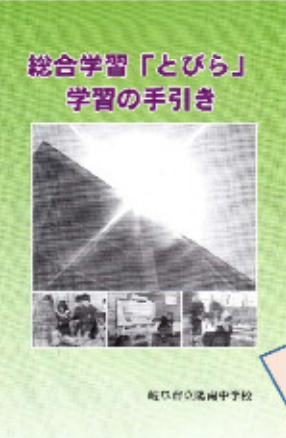
教科の学び、既習の知識、生活経験等が役に立っていることを実感

一人一人が本当に安心して追究したいことに取り組める  
学校・学級経営と支持的風土

### 教師版インテンシブ学習

○「教師」「地域講師」による  
「講義」「体験・活動」「生き方を学ぶ」講座

「学び方」から「汎用的な力」へ



I 課題の設定  
II 情報の収集  
III 整理・分析  
IV まとめ  
・表現

#### 教師の支援

- 「学び方」(学習の手引きの活用)
- テーマづくり
  - ・一年間、学び続けられるか。
  - ・本当に興味・関心に基づいているか。

「生徒は興味関心があるテーマであれば  
夢中になって自ら積極的に学ぶ」

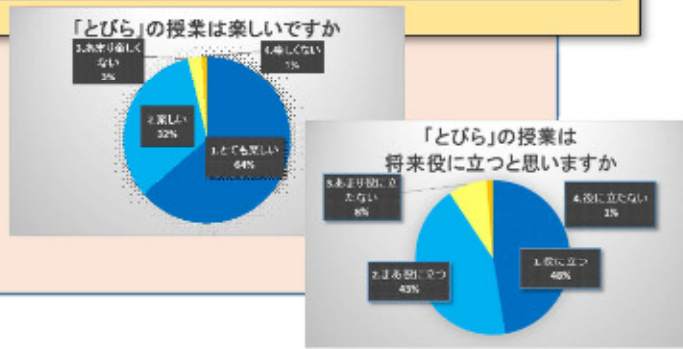
出口は「一人一人」の生きる力

#### 【生徒の「テーマ」と60字PR】

- 「プログラミング言語を用いた中学生に役立つWebページ」  
・普段解いている数学、理科……面倒くさい!もし、自動で計算できたらどうでしょう。実力が欲しい人は、来ることをおススメしません。
- 「魅力ある黒板アートを極める」  
・前代未聞の黒板アートを追究してみた!学生にしかできないインスタ映えも!時短で簡単に描くコツを紹介します。

※ 高校・大学の地域課題解決型学習への発展も期待

個人追究ゼミでの  
新たな人間関係



#### 現状の課題

- コロナ禍での学び
  - ➔タブレットのさらなる活用
- 「社会に開かれた(つながる)教育課程」
  - ・教員の人的・時間的制約
  - ・教員だけでは補いきれない専門性
    - ➔ コミュニティ・スクール機能の活用
    - ➔ 「校外学習(調査・体験)」の充実
    - ➔ 「アクティブシニア」の活躍の場
  - ・「ギフテッド参加者」(7/9が関係テーマR1)